

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 11 日 (2022.1.11)

【公表番号】特表 2021-509716 (P2021-509716A)

【公表日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)

【年通号数】公開・登録公報 2021-016

【出願番号】特願 2020-536544 (P2020-536544)

【国際特許分類】

G 0 1 N 21/88 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 21/88 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 12 月 3 日 (2021.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

検査ラインシステムであって、
ユーザーインターフェースおよびカメラと通信するプロセッサを含み、
前記プロセッサは、検査段階において、検査ライン上の検査されるアイテムの画像から、前記検査されるアイテムに欠陥があるかまたは欠陥がないかを決定し、
前記システムは、前記プロセッサが、
前記検査されるアイテムと同じタイプの欠陥のないアイテムの画像を分析し、
前記分析に基づいて、前記検査段階の前に、前記ユーザーインターフェースを介してユーザーに指示を提供する信号を生成し、それによって前記ユーザーのフラストレーションを回避することができることを特徴とする、システム。

【請求項 2】

前記プロセッサは、前記欠陥のないアイテムの前記画像から、前記欠陥のないアイテムの組成特性を分析することができる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記プロセッサは、前記欠陥のないアイテムが遠近歪みを示さない空間範囲を決定することができる、請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記プロセッサは、前記欠陥のないアイテムの画像の位置合わせを分析することができる、請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記プロセッサは、
同じタイプの欠陥のないアイテムの新しい画像において誤検知が検出されない確率を計算し、
前記確率に基づいて、前記信号を生成することができる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記プロセッサは、前記カメラの視野内に同じタイプまたは同じタイプの検査されるアイテムを配置するようにという指示を前記ユーザーに表示する信号を生成することができる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記プロセッサは、同じタイプのアイテムが検査できないことを示す通知を前記ユーザーに提示する信号を生成することができる、請求項 1 に記載のシステム

【請求項 8】

前記プロセッサは、前記カメラの視野内に、同じタイプの欠陥のないアイテムの位置または向きに関する指示を前記ユーザーに表示する信号を生成することができる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記プロセッサは、前記欠陥のないアイテムの前記画像における関心領域を調整するようという指示を表示する信号を生成することができる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記プロセッサは、前記欠陥のないアイテムが静的であることを確認するようという指示を表示する信号を生成することができる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記プロセッサは、前記検査されるアイテムと同じタイプの欠陥のないアイテムの画像を、欠陥のないアイテムの画像を互いに比較することによって分析して、前記分析に基づいて、前記ユーザーに指示を提供する信号を生成し、自動的に前記検査段階に切り替えることができる、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 12】

前記プロセッサは、同じタイプの欠陥のないアイテムの前記新しい画像において誤検知が検出されない確率に基づいて、前記検査段階に自動的に切り替える信号を生成することができる、請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 13】

前記ユーザーへの指示は、検査モードに切り替えるための前記ユーザーへの通知を含む、請求項 1 に記載のシステム。